



特集「多文化共生」

—すべての人が住みやすいまちに—



全国的に人口減少が進んでいる一方で、グローバル化が進み、外国人観光客はもちろんのこと、外国人の居住者や労働者も増加しています。土岐市も例外ではなく、多くの外国人が共に働き、学び、生活をしています。今や外国人は相対する存在ではなく、共に社会をつくっていくパートナーなのです。

外国人と触れ合うことが珍しいことではなくなっている現在、地域の一員として生活する外国人がいる一方で、母国を離れ知らない土地で不安を抱えながら生活している人もいます。

また、「外国人とどうやってコミュニケーションをとったら良いかわからない」「話したくても声をかけて良いかわからない」という人も多いのではないのでしょうか。

今回の特集は「多文化共生」。国籍などの異なる人々が互いの文化的な違いを認め合い共に生きていくために何が必要なのか。日本人と外国人が共に手を取り合って暮らせるまち―誰もが心地よく暮らせるまちについて考えてみませんか。

固 まちづくり推進課（内線326）

国籍が違ってても

土岐市で暮らす外国人は年々増加しています。6月末現在では、市内全人口の3.7%にあたる2054人の外国人が生活しています。外国人の人口は平成26年と比べ約1.3倍に増加しており、今後もさらに増加することが予想されます。

国籍にかかわらず住みやすいまちにするためには、互いの違いを知り、理解を深めることが必要です。今回は、にほんご教室に通い、日本語や日本の事を勉強しているグエン ゴック チンさんと、ノン ジャオホイさんに両国の文化や生活の違いについて伺いました。

日本に来たきっかけは？

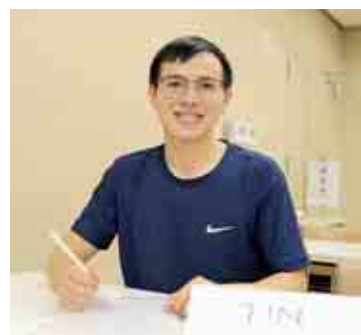
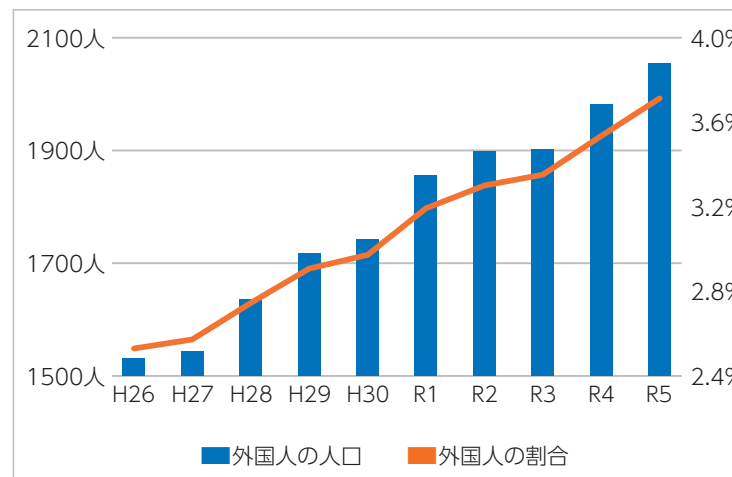
チン 私は日本で仕事をしたかったと思ってベトナムから来ました。

ホイ 私は結婚して中国から日本に来ました。

どれくらい日本に住んでいますか？

チン 私は日本に来て約8カ月です。

ホイ 私は7年です。



グエン ゴック チンさん
(国籍 ベトナム)

日本に来た時、困ったことや驚いたことはありませんか。

チン 交通やごみの出し方などベトナムと違うことがいっぱいあります。日本では歩行者が道路を渡りたい時には車が止まってくれます。ごみは分別して決まった日に出します。ベトナムでは車がない時を見て道路を渡ります。まちに置いてあるゴミ箱に分別せずに捨てています。来日する前にインターネットで調べていましたが、実際に経験すると驚きました。

ホイ 私は日本人の声の小ささに驚きました。中国ではみんなでおしゃべりをします。声が大きいと思っていまらなかった。日本では声が大きいと失礼になるところがあります。

困った時、どうしていますか。どうしましたか。

チン 日本語は書くよりも話す方が難しいです。日本人の話す速さについていけない時があります。困っていると、一緒に仕事をしている日本人の方が優しく教えてくれたり、ベトナム人の友人が教えてくれたりします。

ホイ 日本に来たばかりの時は、いろんなことが不安でした。でも、夫や夫のお父さん、お母さんが日本語や生活のことなどを優しく教えてくれました。



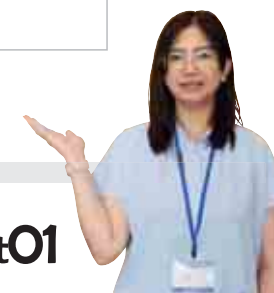
ノン ジャオホイさん
(国籍 中国)

日本(土岐市)の好きなところは？

チン ベトナムと比べて空気がきれいで涼しいところです。地元の人々もとても親切で温かく、土岐市に住むことができるとてもうれしいです。

ホイ 私が中国で住んでいたところは、ビルがいっぱいで夜も明るいまちでした。土岐市に来たときは静かで驚きましたが、自然がいっぱいの土岐市も好きです。また、火花が近くで見られるのがうれしいです。

こんな支援をしています



相談員 水野マリア

Support01

相談窓口

フィリピン語、英語が話せる相談員がいます。市役所の手続きなどのサポートや相談ができます。

相談ができるとき
毎週月～金曜日 午前8時30分～午後5時(祝日・年末年始を除く)

※市役所の窓口には翻訳機もあります。

連絡するところ
まちづくり推進課(☎54-1207)

Support02

生活ガイドブック

土岐市で暮らすために必要な情報をまとめた「外国人のための生活ガイドブック」を作りました。ごみの出し方、病院、災害、交通ルールなど、生活に必要な内容をやさしい日本語でお知らせしています。

市ホームページに載っています。



連絡するところ
まちづくり推進課(☎54-1207)

Support03

小・中学校に通う子どもへの支援

小・中学校に通う外国人の子どもたちに、勉強や生活のサポートをする先生がいます。また、日本に来たばかりで日本語がほとんど分からない子どもたちには、初期指導教室で日本の学校のことや、日本語を教えています。

連絡するところ
教育総務課(☎54-1250)

Support04

にほんご教室

外国人の皆さんが安心して生活できるように、日本人のサポーターと会話しながら日本語を勉強します。

日時 毎週土曜日 午後7時～8時30分
場所 文化プラザ3階・第5研修室

—サポーターを募集しています—
外国語を話せなくても大丈夫です。興味のある方はまちづくり推進課へ連絡してください。

※教室で大きな声を出したり、いやなことを言う方は参加することができません。

市ホームページに載っています。



連絡するところ
まちづくり推進課(☎54-1207)

Support05



やさしい日本語講座

外国人の方とお話したいけど英語が話せない...という方におすすめの講座です。普段の生活で使っている言葉をやさしい日本語にして、外国人の方とコミュニケーションをとる方法を学んでみませんか。

日時 10月13日(金)
①午後2時～4時
②午後6時30分～8時30分
場所 ①文化プラザ3階・第5研修室
②肥田公民館
定員 各回30人(先着順)
申込 9月29日(金)までに市ホームページ(HP 1007033)から申し込んでください。



☎ まちづくり推進課(☎54-1207)